



aooing at Duanwu Festival, photo by Xiao Ye○

セゾン・アーティスト・イン・レジデンス ヴィジティング・フェローによるトーク

ダイナミックなトライアングル:アーティスト、インスティテューション、観客 —中国のケーススタディ

2022年12月8日(木) 15:00-15:45 / 廣東會館俱樂部(横浜市中区山下町 118-2)

Shanghai Dramatic Arts Centre(SDAC、上海話劇芸術中心)の国際プロジェクトのディレクター、オフェリア・ジアダイ・ホアン氏によるトーク。



「舞台芸術のエコシステムにおいて、個々のアーティストとインスティテューションの関係は最も重要なものの一つである。劇場やフェスティバルなどのインスティテューショナルなプラットフォームは、アーティストと観客の接点であるばかりではない。芸術作品がどのように作られ、観客に受け入れられるかを仲介することもできる。しかし、ここ3、4年、特にパンデミック以降、多くの中国人アーティストが、従来の制度的な制作の枠組みの外で観客とつながる自らの主体性をますます意識するようになってきている。本トークでは、中国におけるこのような現象の観察結果を共有し、アーティスト、インスティテューション、観客の間の新しい相互依存の形を想像することを目的としている。」(オフェリア・ジアダイ・ホアン)

■参加方法:本トークはYPAM エクスチェンジの一環として実施いたします。YPAM のプロフェッショナルにご登録の上、ご参加ください。[\(https://ypam.jp/\)](https://ypam.jp/)また、当日の言語は英語ですが、日本語同時通訳をスマートフォンやPCのウェブブラウザで聞くことができますので、同時通訳をお聞きになりたい場合は、デバイスとイヤフォンをご持参ください(アプリのインストールは不要です)。

■問い合わせ先:公益財団法人セゾン文化財団 residency@saison.or.jp

オフェリア・ジアダイ・ホアン / Ophelia Jiadai Huang (中国)

Shanghai Dramatic Arts Centre(SDAC、上海話劇芸術中心)の国際プロジェクトのディレクター、また ACT Shanghai International Theatre Festival のプログラム・ディレクターを務めているほか、ドラマトルク、リサーチャー、パフォーマンス・アーティストとして活動する。

Asia Networks for Dance や iPANDA などの舞台芸術のネットワークでも積極的な役割を担っている。これまでに手掛けたプロダクションは、劇場や美術館、Asia TOPA (オーストラリア)、台北芸術祭(台湾)、Forest Fringe (UK)等のフェスティバルで上演されている。